

新町小学校だより



～かしこく こころゆたかに
たくましく生きる 新町の子～



学校ホームページ

令和7年度 第8号
令和7年9月8日
津市立新町小学校

2学期が始まり、学校に元気な子どもたちの声が戻ってきました。

今年は雨の日が少なく、大変暑い日が多い夏休みとなり、2学期からの学校生活も心配な状況が続いています。9月に入り朝夕は少し涼しい気候となり、今日からは平常日課が始まりましたが、まだまだ暑い日が続くという予報も聞かれます。朝の登校の様子を見ていると、汗だくになって歩いている子も見られます。日差しが強く、暑いことが予想される場合は、是非、**帽子をかぶったり日傘をさしたり**といった日よけ対策をさせてあげてください。また、教室はエアコンが効いていて涼しくなっていますが、必要に応じて**汗ふきタオル**として**水分補給できるお茶**も持たせていただければと思います。

防災給食(6年)

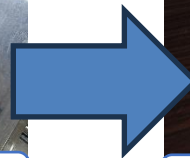
8月30日～9月5日は「防災週間」でした。私たちが住む三重県でも、近い将来、大きな地震が発生する可能性が高まっていると言われています。「防災週間」は自然災害等へ警鐘を鳴らすとともに、自然災害が発生した時にはどのような行動をすべきか家族等で確かめる機会とも考えられます。

実際、大きな災害が起こると、電気やガス、水道等のインフラも止まってしまう、炊飯器等の家電製品も使えなくなってしまうことも考えられます。そういった場合の炊飯方法について、9月5日(木)に6年生が体験しました。

湯煎できる耐熱袋(耐熱温度110℃程度のもの)を用意し、そこに米(1人分60g)と適量の水(米の1.5倍、90～100g)を入れて、袋の中の空気を抜いて、袋の首を縛ります。袋はしばらく置いておいて米に吸水させた後、沸騰した水の中に入れ、加熱します。今回の活動では、加熱は給食室でしてもらいました。



耐熱袋に米と水を入れて・・・



ごはんの出来上がり！

出来上がったごはんは、6年生が**防災給食**として給食の時間にいただきました。ごはんを食べた6年生からは「おにぎりみたい」「いつものごはんと変わらず、おいしい!」といった感想が聞かれました。こういった体験を通して、非常時のことについて普段から考え、準備できるようになってほしいと思います。



正確に米と水の重さをはかって・・・



出来上がったごはんを取り出して・・・



おいしくいただきます！

夏休み作品展

9月3日(水)、4日(木)の2日間、子どもたちが夏休みに取り組んだ理科・社会の自由研究や工作等を展示する夏休み作品展を行いました。

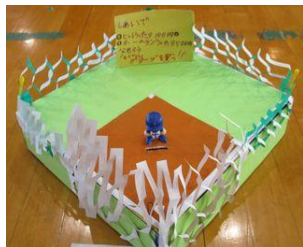
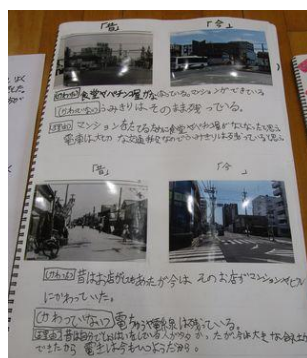
体育館に並んだ作品を見てみると、子どもたちが頑張って制作した作品や時間をかけて興味あることを調べてまとめた自由研究がたくさんあり、時間を忘れて見入ってしまいます。子どもたちも友だちの作品に興味津々で、いろいろな作品を熱心に見つめていました。友だちの作品を見て、自分にはない物事の見方や写真や表等を使ったまとめ方の工夫に気づくことも多かったと思います。是非、来年度の作品作りのヒントにしてほしいと思います。

お忙しい中、多くの保護者の方々にも、子どもたちが夏休みに頑張って取り組んだ作品を見に来ていただき、ありがとうございました。



熱心に友だちの作品を見ています

～作品紹介～



教職員の異動についてのお知らせ

7月から現在までに教職員の異動がありましたので、お知らせさせていただきます。

<勤務開始>

給食調理 波多野 三奈(R7.9.2 から勤務開始) 7時間15分勤務

<休暇・退職関係>

給食調理 下井 千夏(R7.9.5 から産前休暇) 正規職員

給食調理 齊藤 美千代(R7.7.15 退職) 7時間15分勤務